

特集

みんなでご考えよう！

「男女共同参画社会」

ゆっパル
10号

このコーナーは、男女共同参画市民情報誌「ゆっパル」編集委員が担当しています。

皆さんは、「男女共同参画社会」という言葉をご存じでしょうか。

お互いに相手を尊重し、ともに責任を分かち合い、その個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現は、社会全体の重要な課題として位置づけられています。

しかし、男女共同参画社会と聞いて、ただでなんとなく難しい、堅苦しい、自分には関係ないと思われるがちです。

そこで、男女共同参画社会の実現に向けて、わたしたち一人ひとりが毎日の生活の中で、どのように取り組んでいけばよいのか、家庭、職場、地域ごとに考えてみましょう。

男女共同参画社会の将来像

男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野に参画する機会が確保されています。

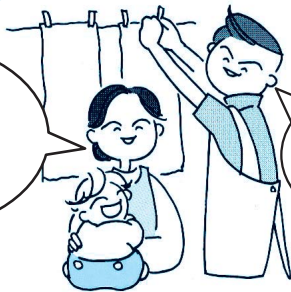
そして、男女均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を受けることができ、ともに責任を担っています。

わたしたち一人ひとりが取り組むべきことってなんだろう？

権利を主張するだけでなく、お互いに義務を果たすことが必要です。 ☒

○例えば、家庭の中では…

男性も女性も家事能力を身につけること

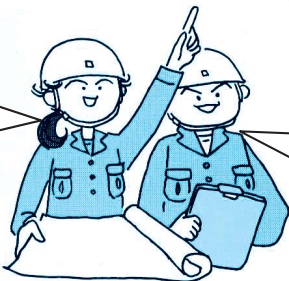


ありがとう。わたしはこどもの世話をするわ。終わったら買い物に行きましょうね。

洗濯物を干すのが、こんなに気持ちがいいなんて知らなかったよ。

○例えば、職場の中では…

男性も女性も責任を持って働くこと



もうすぐ完成。一生懸命がんばりましょう！

能力があれば、だれでも応援するよ。

○例えば、地域の中では…

男性も女性も子どもも高齢者なども大切な社会の一員 みんなで支え合うこと



みんなで少しずつ力を出し合い、一緒に汗を流すのは気持ちがいいよ。

僕にもできるよ！